

令和元年度(平成30年度実施事業分)事務事業評価評価票

No. 30-021  
 担当 田中(立)  
 内線等 517

PDCA	事務事業名	中学校トイレ洋式化事業	部課等名	教育部 学校教育課 総務担当				
<b>P</b> 総合計画との関係性等	政策体系	章： 第5章 育ち合い共生を進めるまち						
		節： 第1節 学校教育の充実						
		基本施策： 1. 義務教育						
		単位施策： (5) 安全・安心な学校づくりの推進						
	根拠法令等	個別施策： ①校舎、体育館等の改修改築						
	対象・目的	中学校における生活環境の改善のため、青山中学校を除く4中学校の大便器の洋式化率50%を市内小中学校平均70%へ向上させる。						
	目的を達成するための手段・活動内容	現地調査、設計積算、発注及び工事監理を行う。						
<b>D</b> 前年度の活動結果と見られた成果	活動結果	活動実績		28年度	29年度	30年度	単位	
		①洋式化便器数		—	100	54	基	
		②						
		③						
		事業費			44,885	23,922	千円	
		人件費			952	625	千円	
		総事業費			45,837	24,547	千円	
	活動単位当たりのコスト		28年度	29年度	30年度	単位		
	①							
	②							
	③							
	成果	成果指標		28年度	29年度	30年度	単位	
		①洋式化率	実績値		50	70	%	
目標値				50	70			
②		実績値						
		目標値						
③		実績値						
	目標値							
<b>C</b> 課題の整理	観点別評価	必要性		有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性	妥当	④上位施策への貢献	大きい	⑦コスト削減余地	ない	
		②市民ニーズ	高い	⑤成果向上の余地	ない	※対象・手段の変更		
		③休廃止の影響	大きい	⑥類似事業の有無	ない	⑧受益者負担適正化余地	ない	
	事業の評価・課題	<b>A</b>						
		青山中学校を除く4中学校の和式大便器を洋式便器に改修することにより、生徒の学校での生活環境の改善を図った。						
	<b>A</b> 課題解決のための目標	<b>終了</b>						
今後の事業の方向性								
		令和元年度の目標	成果指標				目標値	単位
			廃止					